

# 自治連だより川越



- 発行—川越市自治会連合会
- 事務局—川越市役所 地域づくり推進課内  
川越市元町1-3-1 Tel 224-5705(直通)
- ホームページ <http://kawagoejichiren.com/>

## 主な記事

- 2面・台風第21号による浸水被害等に係る義援金
  - ・地域で進める子どもと高齢者の交通安全推進事業を実施
  - ・ブルーベリーの苗木を配布
  - ・第33回青少年健全育成川越市民大会
- 3面・第30回防犯並びに暴力排除推進大会
  - ・冬の交通事故防止運動
  - ・川越市交通安全母の会結成50周年記念大会
- 4面・シラコバト賞を受賞
  - ・自治会連合会役員視察研修を実施
  - ・初の自治会長交流会
  - ・市長と自治連役員・地域を代表する女性との懇談会開催
  - ・小江戸川越ハーフマラソン2017

川越市自治会連合会会長

荻野 貴



皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は川越市自治会連合会に対しまして、多大なるご理解、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年10月に発生した台風第21号により、市内各所で浸水被害が発生しました。被害に遭われた皆様に対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。一日も早く通常の生活を取り戻してほしいとの思いから、義援金の募金活動を実施しました。集まった義援金は、市を通じて全額被害に見舞われた皆様にお届けします。ご協力をいただきました皆様に対しまして、深く御礼を申し上げます。

さて、私は、昨年5月25日(木)開催の川越市自治会連合会総会において、栗原博司前会長を引き継ぎ、川越市自治会連合会会長の大役を仰せつかり、はや7か月が経過しました。この間、防災・防犯・交通安全対策等各種事業の実施、各種会議・会合への出席など、会長職の重みを受け止めながらも、これまで務めてこられたのは、副会長をはじめ、自治会連合会の役員の皆様、ひいては各自治会関係者各位のご支援とご協力のおかげでございます。深く感謝を申し上げます。

本年もますます自己研鑽に励み、自治会連合会の発展のため微力を尽くしてまいりますので、引き続き皆様方にご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

川越市長

川合 善明



明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、自治会の皆様方には日頃から市政各般にわたり、深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年10月の台風第21号では、寺尾地区をはじめ、市内で大規模な浸水被害が発生しました。被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げます。昨今、地域の連帯意識が希薄化しているといわれておりますが、災害が発生した際、地域で最も身近な自治会の活動は非常に心強く、地域の皆様の相互扶助、地域の絆の重要性をあらためて強く感じております。

さて、昨年は新しい斎場が完成し、4月に供用開始しました。また、12月には新河岸駅の橋上駅舎が完成し、東口と西口の往来がスムーズになり、利便性が大幅に向上いたしました。

2年後には東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を迎えます。本市はゴルフ競技の会場市として、着々と計画的に準備を進めているところでございます。今後とも川越市自治会連合会をはじめ、自治会の皆様には市民の皆様と市を結ぶパイプ役として、また地域のリーダーとしてなお一層のお力添えを賜りたいと存じます。

結びに、川越市自治会連合会がますます充実、発展されますとともに、本年が皆様にとって希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。

## 台風第21号による浸水被害等に係る義援金

昨年は例年になく秋の長雨の中、10月22日（日）に埼玉県に最接近した台風第21号により、川越市内の寺尾地区をはじめとする広範囲で多くの方が浸水被害等に遭われました。このことを受け、川越市自治会連合会では義援金を募ることとし、昨年11月20日（月）から各自治会で募集を開始しました。

なお、お寄せいただいた義援金は川越市に寄託し、市の義援金配分委員会を経て被害者の方々へお届けします。

## 地域で進める子どもと高齢者の交通安全推進事業を実施

昨年11月13日（月）、名細小学校において、プロのスタントマンによる交通事故を再現した演技を行う交通安全教室が開催され、名細小学校の5・6年生、名細中学校の1～3年生、両校の保護者、川越交通安全協会、川越市交通安全母の会、川越市交通指導員会、川越市老人クラブ連合会等関係団体の会員など、約700人が参加しました。

スタントマンが乗用車や自転車を使用して事故を迫真の演技で再現し、参加者からは驚きの声が上がりました。

演技終了後に生徒代表が、「交通事故の危険性を家族や友人に伝えていきたい」と、感想を述べました。また、川越警察署交通課の長屋俊直課長から児童代表に交通安全の記念グッズが



## ブルーベリーの苗木を配布



健康まつりにおける苗木配布

自治会連合会の環境美化推進事業の一環として、毎年恒例の苗木配布を実施しました。今回は、昨年10月29日（日）にウエスタ川越で開催された「健康まつり」、11月18日（土）に川越市農業ふれあいセンターで開催された「農業ふれあいセンターまつり2017」において、計200本のブルーベリーの苗木を配布しました。

「健康まつり」の際は、悪天候により急遽屋内での配布となりましたが、配布開始前から長蛇の列ができるほどの盛況ぶりでした。また、「農業ふれあいセンターまつり2017」においても苗木の希望者が会場から溢れるほどで、すぐに品切れとなりました。

## 第33回青少年健全育成川越市民大会

昨年11月11日（土）、川越市やまぶき会館ホールにおいて、「第33回青少年健全育成川越市民大会」が、川越市青少年を育てる市民会議・川越市・川越市教育委員会主催のもとで開催されました。

初めに、主催者の川合市長、青少年を育てる市民会議荻野会長の挨拶の後、来賓の方々からお祝いの言葉をいただき、続いて、感謝状の贈呈、かしの木褒章（青少年育成活動顕彰）・やまぶき褒章（青少年地域活動顕彰）、少年の主張作文の表彰式が行われました。

次に、東京国際大学ウエイトリフティング部監督の三宅義信氏による講演「私とオリンピック 自分がやらねば誰がやる 今やらずしていつできる!」、金子奈央さん（川越第一中学校3年生）による少年の主張作文最優秀作品の朗読、小澤紗夢さん（霞ヶ関西中学校3年生）による少年の翼体験発表が行われました。

最後に、青少年健全育成活動事例発表として、城西大学付属川越高等学校「和太鼓 樗」による演奏が披露され、盛会のうちに大会は終了しました。

不審な電話などがあった場合は振り込め詐欺を疑い、速やか

## 第30回防犯並びに暴力排除推進大会

昨年11月15日(水)、ウェスタ川越大ホールにおいて、川越市・川越警察署・川越防犯協会・川越市暴力排除推進協議会主催による「第30回防犯並びに暴力排除推進大会」が開催され、各自治会からは地域防犯推進委員をはじめ、多くの皆様が参加しました。

第1部は、荻野自治会連合会会長による開会の言葉に始まり、川越市長、川越警察署長の挨拶に続き、各種の表彰が行われ、防犯功労者、防犯功労団体、防犯ポスター優秀者、地域防犯推進委員の方々が受賞されました。

また、全国防犯協会連合会防犯荣誉銅賞を受賞された名細支会本間幸治支会長の提案により、約800名の参加者が大会宣言を唱和しました。

続いて第2部では、星野高等学校演劇部による振り込め詐欺被害防止のための寸劇、吉本興業ポヨンポヨンによる暴力排除のための寸劇が行われました。寸劇を通じて振り込め詐欺犯人からの電話に出ないためのポイントや、「暴力団三ない運動プラスワン」について学ぶことができました。

川越市内では犯罪被害は減少していますが、依然として振り込め詐欺被害が多発しており、その背後には暴力団等の反社会的勢力が暗躍しています。日頃からお互いに声をかけあって、被害の絶滅をめざしましょう。



## 冬の交通事故防止運動

川越市自治会連合会では、川越市・川越警察署・関係機関・団体と協力し、昨年12月1日(金)～12月14日(木)に「冬の交通事故防止運動」を実施しました。11月30日(木)の出発式においては、埼玉西武ライオンズ球団マスコットのレオくんが一日警察署長として来場し、また、同球団の公式パフォーマンスチーム「ブルーレジエンス」の皆さんによるダンスが披露されました。

本市における交通事故の発生状況は、人身事故自体は減少傾向にありますが、死亡事故は、昨年12月12日現在で8件発生しており、平成28年の5件を上回るなど、非常に厳しい状況にあります。また、この8件の交通死亡事故の内6件は、高齢者の方の尊い命が奪われたものです。依然として減らない高齢者が関係する交通事故。新年を迎えたことを契機に、一人ひとりが交通ルールの順守を再確認し、交通事故のない安全安心なまちづくりに努めていきましょう。



## 川越市交通安全母の会結成50周年記念大会



昨年11月17日(金)、川越市やまぶき会館において、「川越市交通安全母の会結成50周年記念大会」が開催されました。

第1部の式典では、交通事故犠牲者に対する黙祷に続き、交通安全活動に長年携わった方々に対する感謝状の贈呈等が行われました。

第2部のアトラクションでは、川越双葉幼稚園、ひまわり幼稚園の園児が歌やバトンの演技を披露しました。

第3部の講演では、元埼玉県警察本部地域部鉄道警察隊の澤登真珠枝氏から「家庭における交通安全教育を考える」をテーマにお話いただきました。

川越市交通安全母の会は、昭和42年の結成以後、全国に先駆けて高齢者世帯を訪問する「お達者訪問大作戦」を実施するなど、先進的な取組を進めてきました。今回の節目を契機とし、交通安全活動の更なる推進を図っていきます。皆様におかれましても交通安全意識を高め、交通事故の防止に十分注意していただきますようお願いいたします。

## シラコバト賞を受賞

今年度のシラコバト賞（埼玉県知事表彰）は、自治会連合会が推薦した下記の個人7名及び団体9団体が受賞されました。おめでとうございます。（順不同）

### 個人の部

- 久保田 エクさん
- 岩井 重治さん
- 奥泉 亀美さん
- 半谷 司さん
- 森 節子さん
- 市ノ川 洋子さん
- 加藤 政司さん

### 団体の部

- 山伝「見守り隊」
- 南小下校時見守り隊
- 伊佐沼の蓮を咲かそう会
- ふたば
- 新宿小学校読書ボランティア
- 石田囃子連
- かほく福祉見守りネット
- おかめの会
- 住友あおい自治会YY懇談クラブ

## 自治会連合会役員視察研修を実施

昨年10月24日（月）、千葉県富津市のグリーンパワー富津太陽光発電所において、川越市自治会連合会役員を対象とした視察研修を実施し、稲田信一郎所長から会場の案内、説明を受けました。

グリーンパワー富津太陽光発電所は、東京ドームのグラウンド40面分の広大な土地に17万枚近くの太陽光パネルが敷設されており、発電量は53万メガワット近くに上るとのことでした。稼働中の太陽光発電所としては関東地方で最大級で、年間28,000トン以上のCO2の削減に貢献しているとのことでした。説明に対し参加者から予定時間を超えて多くの質問が出されるほどで、非常に実りの多い有意義な視察研修でした。



## 初の自治会長交流会

1月25日（木）、川越氷川会館において、自治会長交流会が開催されます。この交流会は、市内の自治会長全員を対象とした初めての事業です。

第1部は約1時間の講演会を開催します。講師に医療法人真正会理事・社会福祉法人真寿会副理事長の荻野光彦氏をお迎えし、「老いるということ」をテーマにご講演いただきます。「～介護が必要になったとき、どこで暮らしますか～」のサブテーマに皆さんはどうお答えになりますか？

また、第2部に全自治会長の懇親会を予定しています。この会は自治連として初の試みで、自治会長同士の意見交換、交流の場になることを一つのねらいとしています。

## 市長と自治連役員・地域を代表する女性との懇談会開催

2月1日（木）午前、川越氷川会館において、川越市長と自治連役員（正副会長・常任理事）との懇談会が開催されます。テーマは「オリンピックを迎えるに当たって」等として、意見交換を行います。

また、午後には市長と地域を代表する女性との懇談会が行われます。地域を代表する女性は、各支会から2名ずつ推薦された方で、今年度は主に自治会・育成会・PTA等の役員として活躍されている方を各支会よりご推薦いただいております。日頃の地域における活動を通して感じていることや市長に対して望むことなどについて活発な意見交換を期待しています。

## 小江戸川越ハーフマラソン2017



昨年11月26日（日）、「小江戸川越ハーフマラソン2017」が開催されました。

ハーフ、10km、FunRun（約4km）の3種目に全国各地からお申し込みをいただき、約10,000人のランナーが、小江戸川越を駆け抜けました。

FunRunのフィニッシュ会場である市役所駐車場では、元町一丁目の山車の軽快なお囃子により大いに盛り上がりを見せていました。また、ハーフ後半の鯨井中学校折り返し地点では、地元自治会を中心に組織された「小江戸川越ハーフマラソンを応援し隊実行委員会」の皆様の太鼓や吹

奏楽による盛大な応援がありました。

当日は、コース付近を中心に大規模な交通規制が行われました。規制区域周辺の皆様はもとより、多くの方々にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。